

---

# 女の子の恋

枝豆

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

女の子の恋

### 【ZPDF】

N1407B

### 【作者名】

枝豆

### 【あらすじ】

一応女の子の「俺」が、たった一通のメールで変わり始める。

「小説仲間になりませんか？」

俺のホームページに届いたある人からのメール。

それは、私の尊敬するネット小説家からのメールでした。

俺は、なぜか男の子から「女の子」扱いされたことがありませんでした。

「おい、那加一緒に遊ぼうぜ！」

「ハ、いや。」

「まあまあ。ほら行こうよ。」

上の階に住んでいる男の子が毎日のように遊びに来ていた、小学校低学年のころ。

女の子の友達なんかいなかつた。

「おい、那加足閉じる。」

「は？ オレの勝手だろ。」

「俺」と自分のことを呼び始めた小学校高学年。

そんな俺が、たつた一通のメールで変りはじめた。

「なあ、真奈。」

「何？」

「オレ、好きな人できた。」

「へえ。」

「何、そのうつすい反応。」

「え、何詳しく聞いて欲しい?」

「いや、聞かないで。」

「どうせあのネットで小説書いてる直(やん)(?)だっけ??

その人なんじやないの?」

「え、何で分かるわけ?」

「なんとなく」

中学校で友達になった、真奈も同じように小説サイトで物語を書いている。

あんまり上手じゃないけれど。

でも、なぜか人の恋愛の事には、那人以上にすぐ気付く。自分の事には、人一番疎いのに。

俺は、いつもそのことが不思議で不思議でたまらない。人が、精一杯勇気を出して告白したのにこんなにさりと返されるとは・・・。

何か、悲しくなってくる。

「で、今どんな感じ?」

俺が、顔を赤くして答える。

「うん、いい感じよ。今度、メール見せてあげるよ。」

にこりと笑うその顔は、誰が見ても男の子だとは思わない、普通の恋をしている女の子の笑顔だった。

それから、数日後。

俺は、真奈に相談する事にした。  
俺が最近ずっと悩んでいる事を。

「おさん、鈍感すぎるー。」

「は、いきなり何よ？」

「だ、か、ら。おさんによく、アピールしても気が付いてくれない。」

「おさん、ねえ。そんな風に呼んでいるんだ、へえ。」

那加の顔が再び、赤くなる。

「そんな風に、呼べって言われたんだもん。」

「だもん、かあ。お前そんな言葉遣いだつだつけ？まあ、恋は女を変えるって言うけどね。」

俺の背筋に、悪寒が走った。

「何、その身體い。でも、気付いて欲しいんだつたら告白でもしたら？」

ここに、真奈は俺に叩かれるとと思つただれつ。  
そうしなかつたのは、俺の選択肢の中に  
「告白」も入つていたからである。

「はあ、どうしよう・・・。」

パソコンの前で悩む俺。

なおさんに、送るメールの内容を考えている最中だ。  
悩みに悩み、彼氏のいる友達に相談してできたメール。  
内容は、こんな感じ。

『メールありがとうございます。東京に出張ですか・・・。  
なおさんからのメールが、来なくなると懲りとつとも悲しいです。  
なおさんのメールは、とっても大事にしてるので。  
話は変わるのですが、

私には、好きな人がいて、告白しようつと懲りのですがどのような状況だったらなおさんは思わずOKを出しますか？

ぜひ、教えてください。

この前、「告白されたのに、まったく気付かなかつた」言つていましたね。

そんな、なおさんも好きです。

返事を、楽しみに待つています。』

このメールに返つてきただの、的確なアドバイスと告白を応援する言葉だった・・・。

「告白したいなあ。」

と思つ今日この頃。

「本当にほつときつ言わないと気が付かないんだうつな、直仁さんつて人は。」

真奈は、那加に同情していた・・・。

(後書き)

こんな初初しい恋がしたいです。

ちなみに、これは友達の話を元につくりました。

これを見て、相手の方が気が付いてくれたら嬉しいです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1407b/>

---

女の子の恋

2010年11月21日14時56分発行